

# 館の五昌

昨年末、編集部310がチンクオーナーとなった。当初はノーマルで乗るつもりだったものの、 気づいてみればアレコレとバーツを物色。ここでは、納車から8ヶ月間のダイジェストをレポートしよう。 改めて見ると、随分といろいろな事をしていることに気づく。

文:編集部(310) 撮影:神村 聖/庚村純一/山本佳吾/編集部

年内最後の営業日に納車されたオ

5 00がオレの手元に来てからりと買うとことと。 5 00がオレの手元に来てかを走破した。これまでトラブルのを走破した。これまでトラブルのを上で付ったロングドカイブの企画だった。たかだかライブの企画だった。たかだからかけは、四国まで行ったロングドカイブの企画だった。たかだかり惚れ込んでしまったのだ。特のパタパタ音と共に走る姿になが出来たことも、オレの心を大きく揺さぶった。こうして、オレはく揺さぶった。こうして、オレはく揺さぶった。こうして、オレは

を若男女問わず誰もが微笑 もお気に入り。 もお気に入り。



解4の男が乗るにはやや いいので、結果とし は良かった。 しかし、女子 がいいので、結果とし は良かった。

と繰り出した。高速道路へ合流し

**寧な説明もそこそこにドライブへ** 



決意から4ヶ月後の年の瀬に

あるエンジンだ。 あるエンジンだ。



## たったコレだけなのに何故!?

新たに登場した「SEVボルテージ」は、電気系の配線に 覆うように取りつけるだけで効果を発揮するという。実際 に取りつけてみたら確かに走りが違った。

■ダブリュ・エフ・エヌ HP: http://www.sev.info/

効果が持続する







の向上にも貢献。

# 音だけじゃない見た目の質感も

TEZZOが新規制対応のスポーツマフラーをいち早くリ リースしたので装着。デュアルテールのデザインとなった マフラーは、音質や排気効率の向上だけでなく、リアビュー の雰囲気がスポーティかつプレミアム感あるものへと変

> わった。音量が大きく ないので、快適さを損 なうこともない。

TEZZO HP : http: /www.tezzo.jp/



サスキットを装着したらやや前傾姿勢となった。ノーマル比約30mm 程度に抑えられていて、実用性を損なうようなことはない。

# 程よくスポーティとなった見た目と走り

「TEZZOローダウン&ライズアップサスキット」を取りつけたら、 走りも見た目も変わった。これ以上車高が下がると、ノーマルホイー ルでは物足りなさが出るのだけれど、ちょうどいい絶妙な車高。ゴ



ムのインシュレーターは、 車高の調整だけでなく乗り 心地の向上にも寄与してい る。ロールも抑えられてい て、走りやすくなった。

TEZZOは絶妙な味付けが なされている。

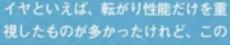


は、新発想のサイレン



### エコタイヤの概念を覆す性能

横浜ゴム最新のエコタイヤ「ブルー : イヤといえば、転がり性能だけを重 アース・エース」へ交換した。エコタ





タイヤはドライ、ウェット 問わずグリップ性能が高い。 チンクに履かせたら、まる でスポーツタイヤと呼べる ほどなのに燃費もしっかり 向上していて驚いた。

■横浜ゴム HP:http:// www.yokohamatire.jp/



思っていた以上に楽しい 500との生活